

七尾市地域 循環型社会形成推進地域計画

令和4年12月

七 尾 市

目 次

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	1
(1) 対象地域	1
(2) 計画期間	1
(3) 基本的な方向	1
2. 循環型社会形成を推進するための現状と目標	2
(1) 生活排水の処理の現状	2
(2) 生活排水処理の目標	3
3. 施策の内容	4
(1) 発生抑制、再利用の促進	4
(2) 処理体制	4
(3) 処理施設の整備	4
4. 計画のフォローアップと事後評価	5
(1) 計画のフォローアップ	5
(2) 事後評価及び計画の見直し	5

添付資料

対象区域図

様式-1 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 1

様式-2 循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表 2

参考資料様式 7 施設概要（浄化槽系）

七尾市地域 循環型社会形成推進地域計画

七尾市

令和4年12月13日作成

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名	七尾市
面積	318.32 km ²
人口	49,660人（令和4年3月31日現在）
地域の要件	豪雪地域、山村地域、半島地域、過疎地域

(2) 計画期間

本計画は、浄化槽設置整備事業（市町村設置型）の期間として、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間を計画として進めていくものとする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

公共下水道計画区域及び農業・漁業集落排水処理区域以外の地域においては、浄化槽の設置を推進していく。また、公共下水道の計画区域であっても、当分の間整備が見込めない区域については、浄化槽の導入推進により水質保全を図る。

2. 循環型社会形成を推進するための現状と目標

(1) 生活排水の処理の現状

令和3年度の生活排水の処理及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で 49,660 人であり、水洗化人口は 35,532 人、汚水衛生処理率は、71.5%である。

$$\text{衛生処理率 (\%)} = \frac{\text{(公共下水道+集落排水施設等+合併処理浄化槽の各人口)}}{\text{行政区域内人口}}$$

浄化槽汚泥発生量は 17,861 kl/年、し尿発生量は 1,876 kl/年であり、19,737 kl/年を収集運搬、処理処分している。

本市のし尿は、ななかクリーンセンターへ搬入し、希釈後に下水道管へ流入し、西部水質管理センターで処理・脱水している。

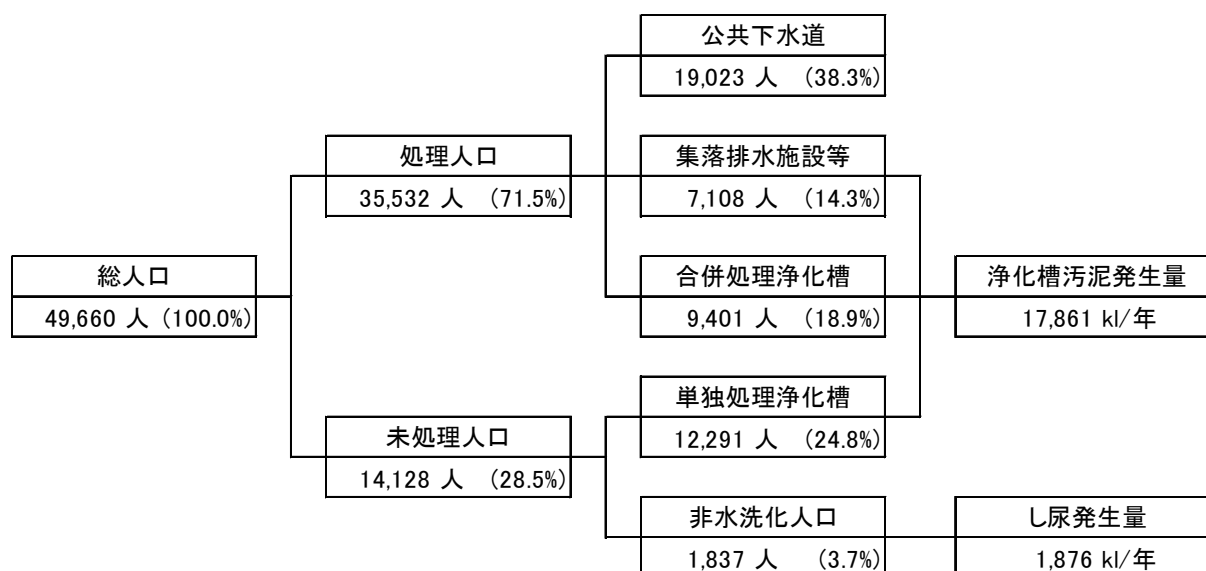


図1 生活排水の処理状況フロー（令和3年度）

(2) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表1のとおり、合併浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1 生活排水処理に関する現状と目標

		令和3年度実績	令和10年度目標	備考
処理形態別人口	公共下水道	19,023 人 (38.3%)	21,625 人 (48.8%)	+10.5 ポイント
	農業集落排水施設等	7,108 人 (14.3%)	4,338 人 (9.8%)	- 4.5 ポイント
	合併処理浄化槽等	9,401 人 (18.9%)	10,440 人 (23.5%)	+ 4.6 ポイント
	未処理人口	14,128 人 (28.5%)	7,919 人 (17.9%)	-10.6 ポイント
	合 計	49,660 人 (100.0%)	44,322 人 (100.0%)	
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,876 キロリットル	578 キロリットル	
	浄化槽汚泥量	17,861 キロリットル	13,450 キロリットル	
	合 計	19,737 キロリットル	14,028 キロリットル	

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再利用の促進

ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、水切りネットの利用促進や、米のとぎ汁の園芸利用等の排出抑制を啓発していく。

(2) 処理体制

ア 生活排水処理の現状と今後

① 生活排水処理

衛生処理率 71.5%と低いため、下水道区域での加入促進及び下水道区域外での合併浄化槽の整備を推進する。

② し尿処理

クリーンセンターでの処理を継続する。今後の下水道整備の拡大に伴い、処理量が減少するが、当面は、現在の施設を維持する。

イ 今後の処理体制の要点

① 生活排水処理にあつては、現状の施策に加えて、浄化槽整備計画を新規に設定し、衛生処理率の向上を図る。

(3) 処理施設の整備

ア 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表2のとおり行う。

表2 合併処理浄化槽への移行計画

事業	直近の整備済 基数(基) (平成28~令和4年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
公共浄化槽等整備 推進事業	281	75	390	R5~R9
合計	281	75	390	

4. 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

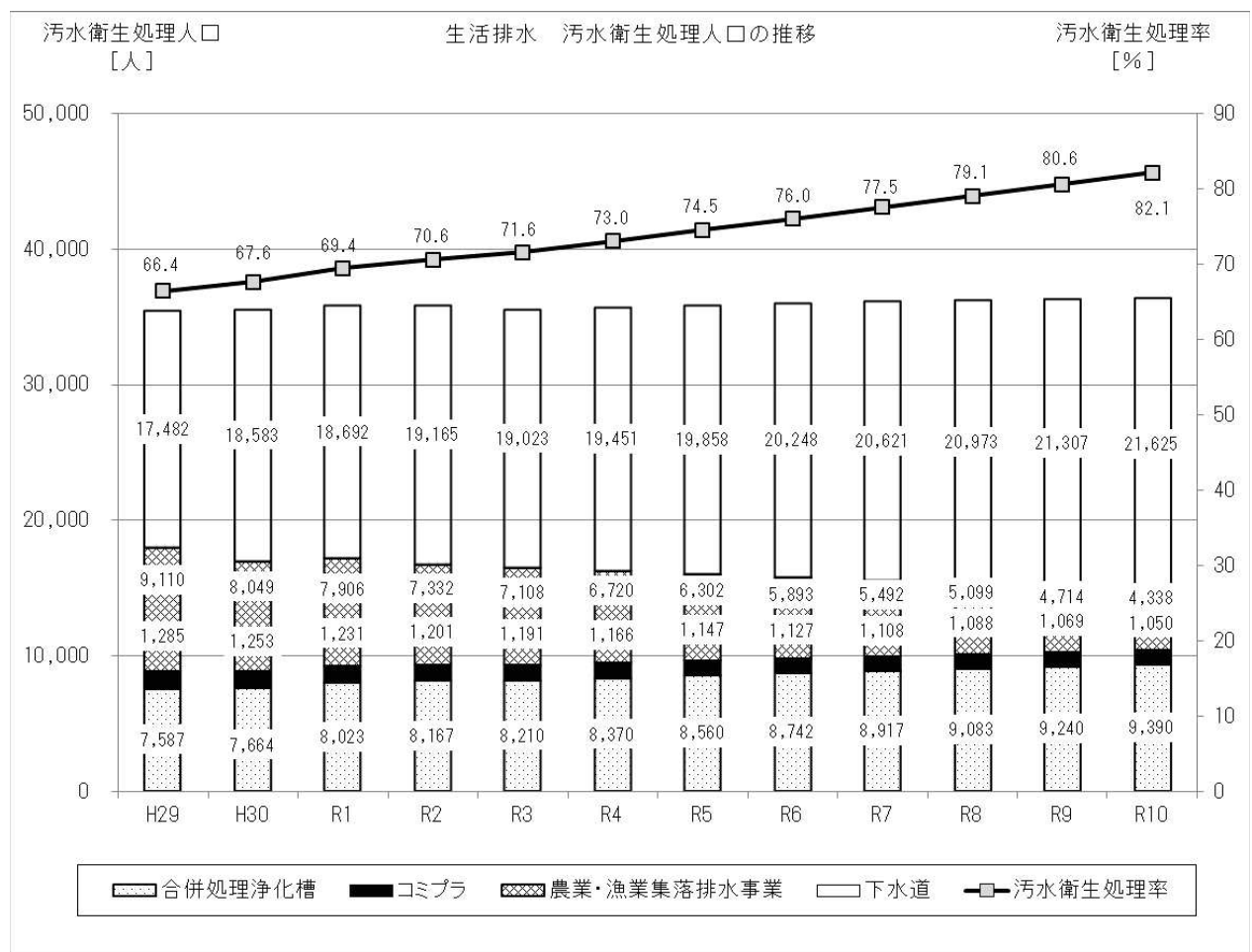
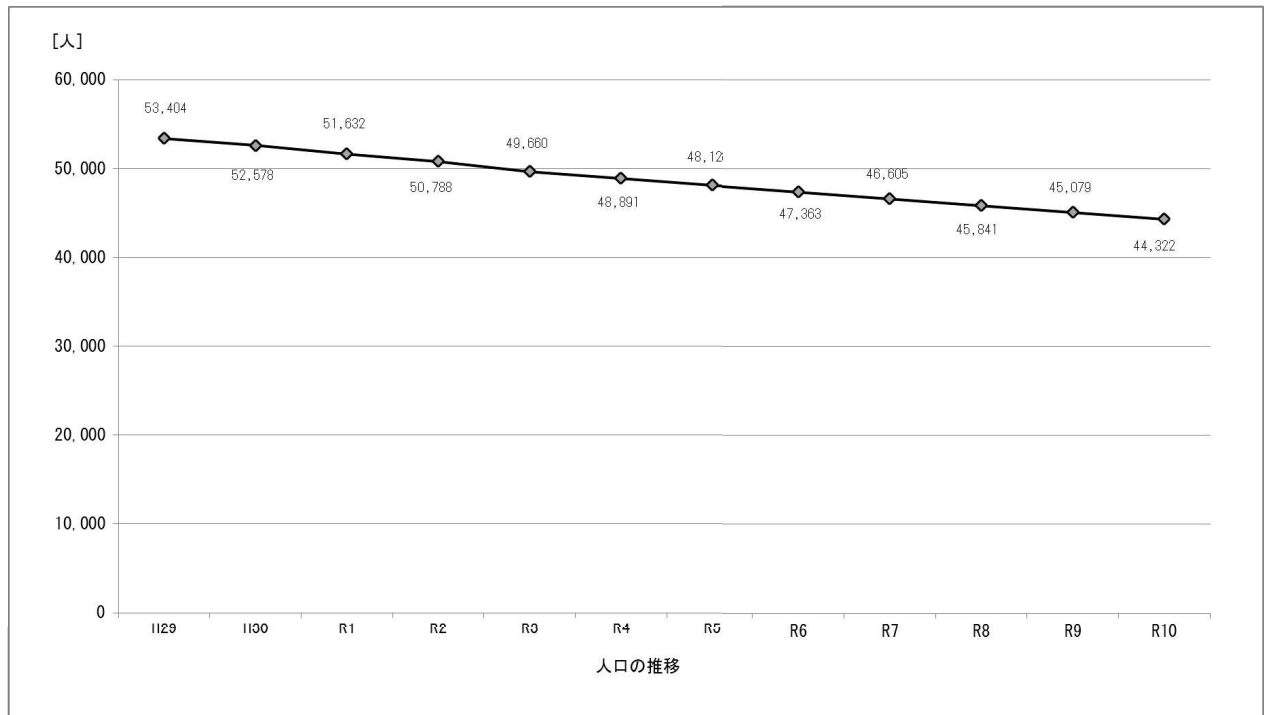
七尾市は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、石川県及び国と意見交換しつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果がとりまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定等に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や周辺地域、社会情勢等の変化を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。



循環型社会形成推進交付金等事業実施計画総括表1

1 地域の概要

(1)地域名	七尾市地域	(2)地域内人口	49,660人	(3)地域面積	318.32 km ²
(4)構成市町村等名	七尾市	(5)地域の要件※	人口 面積 沖縄 離島 豪雪 山村 半島 過疎 その他		
(6)構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村： 設立(予定)年月日： 年 月 日設立、認可予定 含まれない場合、今後の見通し：				

※ 交付金要綱で定める交付対象となる要件のうち、該当する項目全てに○をつける。

2 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	年	過去の状況・現況					目標
		平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和10年度
総人口		53,404	52,578	51,632	50,788	49,660	44,322
公共下水道	汚水衛生処理人口	17,482	18,583	18,692	19,165	19,023	21,625
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	32.7%	35.3%	36.2%	37.7%	38.3%	48.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	9,110	8,049	7,906	7,332	7,108	4,338
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	17.1%	15.3%	15.3%	14.4%	14.3%	9.8%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	8,872	8,917	9,254	9,368	9,401	10,440
	汚水衛生処理率又は衛生処理人口普及率	16.6%	17.0%	17.9%	18.4%	18.9%	23.6%
未処理人口	汚水衛生処理人口	17,940	17,029	15,780	14,923	14,128	7,919

※ 指標と人口等の要因に関するトレンドグラフについては、添付1を参照

3 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年次	
公共浄化槽等整備推進事業	七尾市	892	2,679	H17.4.1	75	390	R10年度	

※ 計画地域内の施設の状況(現況、予定)については、添付2(七尾市浄化槽計画図)を参照

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 石川県

(1) 事業主体名	七尾市
(2) 事業名称	公共浄化槽等整備推進事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水の適正処理のため、市が主体となって面整備を実施する。
(4) 事業期間	令和5年度 ～ 令和9年度
(5) 事業対象地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 <input type="checkbox"/> 豪雪 <input type="checkbox"/> 山村 <input type="checkbox"/> 半島 <input type="checkbox"/> 過疎 その他
(6) 事業計画額	交付対象事業費 79,500千円 うち（以下の事業を実施する場合） ・環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業に係る事業費 75,450千円 ・公的施設単独処理浄化槽集中転換事業に係る事業費 0千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模
【公共浄化槽等整備推進事業の場合】

区分	交付対象基数 (390人分)	基準額合計	総事業費	交付対象 事業費
5人槽	65基 (325人分)	65,370千円	65,370千円	65,370千円
6～7人槽	10基 (65人分)	11,880千円	11,880千円	11,880千円
8～10人槽	基 (人分)			
11～15人槽	基 (人分)			
16～20人槽	基 (人分)			
21～25人槽	基 (人分)			
26～30人槽	基 (人分)			
31～40人槽	基 (人分)			
41～50人槽	基 (人分)			
51人槽以上	基 (人分)			
共同浄化槽	人槽 基 (戸数)			
宅内配管費		基		
撤去費		基		
改築費（災害）		基		
改築費（長寿命化）		基		

事務費		2,250千円	2,250千円	2,250千円
浄化槽整備 効率化事業費	台帳作成費			
	調査費			
	計画策定等調査費			
	効果的な転換促進及び管理適正化推進費			
合 計	75基（ 390人分） ※基数の合計には、宅内配管 費、撤去費、改築費を除く。	79,500千円	79,500千円	79,500千円

参考:人槽別整備目標数の設定根拠

設置基数の多い5~7人槽は、過去実績の比率により設定する。
設置基数が少ない10人槽以上については、設定しない。

過去の整備実績(5~10人槽)

単位:基

	令和1年度	令和2年度	令和3年度	計	備考
5人槽	18	4	12	34	
7人槽	2	2	1	5	
計	20	6	13	39	

過去の整備実績比率(5~10人槽)

	令和1年度	令和2年度	令和3年度	計	備考
5人槽	90.0%	66.7%	92.3%	87.2%	
7人槽	10.0%	33.3%	24.3%	12.8%	
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

人槽別整備目標数

単位:基

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
5人槽	13	13	13	13	13	65
7人槽	2	2	2	2	2	10
10人槽	0	0	0	0	0	0
計	15	15	15	15	15	75
撤去5人槽	4	4	4	4	4	20
撤去7人槽	0	0	0	0	0	0
撤去10人槽	0	0	0	0	0	0
計	4	4	4	4	4	20

人槽別建設費

単位:千円

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
5人槽	12,714	12,714	12,714	12,714	12,714	63,570
7人槽	2,376	2,376	2,376	2,376	2,376	11,880
10人槽	0	0	0	0	0	0
計	15,090	15,090	15,090	15,090	15,090	75,450
撤去5人槽	360	360	360	360	360	1,800
撤去7人槽	0	0	0	0	0	0
撤去10人槽	0	0	0	0	0	0
計	360	360	360	360	360	1,800
5人槽計	13,074	13,074	13,074	13,074	13,074	65,370
7人槽計	2,376	2,376	2,376	2,376	2,376	11,880
10人槽計	0	0	0	0	0	0
小計	15,450	15,450	15,450	15,450	15,450	77,250
仮事務費	540	540	540	540	540	2,700
仮合計	15,990	15,990	15,990	15,990	15,990	79,950
採用値	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	79,500

※事務費は3.5%まで

建設単価(基準価格)

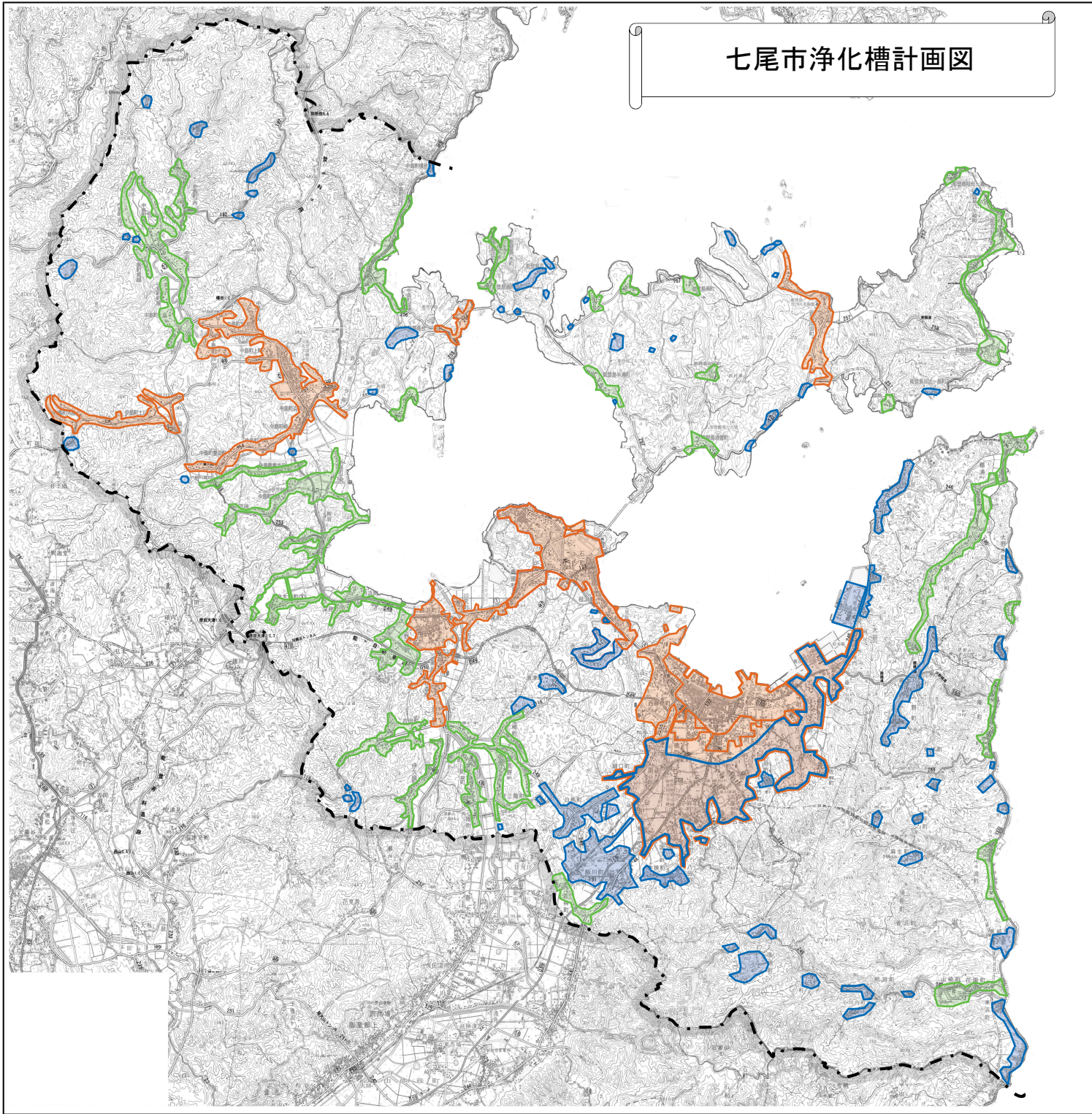
人槽	建設費	単位
5	978	千円
7	1,188	千円
10	1,668	千円
撤去費	90	千円

整備実績 (整備対象の単独浄化槽撤去数)

	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	H30~R3	平均値
単独浄化槽	9	3	1	5	18	4.5

※単独浄化槽の年間撤去数は4基程度と考えられる



七尾市浄化槽計画図



浄化槽(基数)

現況 (H17~R4)	計画 (R5~R9)	合計
892	75	967

凡例

	公共下水道区域
	農業集落排水区域
	浄化槽整備区域